

事業番号	11 02 01	事業改善シート(28年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	監理諸費		担当課	部局 建設部
総合5か年計画	プロジェクト		課・局・室	技術管理室
	施策の総合的展開		E-mail	gijukan@pref.nagano.lg.jp
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針		実施期間	～
	施策展開			

### 1 事業の概要

目指す姿	(再評価):公共事業の再評価等を通じ、実施過程の透明性を確保しつつ、真に必要な事業の効果的・効率的な実施を図る。 (システム関係):入札及び契約事務の効率化により事務量の低減と事務手続きの適正化を図る。 (職員研修):建設職員の資質向上を図る。		
現状(予算編成時)	(再評価):評価対象箇所について再評価等を実施し、第三者委員会の「長野県公共事業評価監視委員会」に意見を求めている。 (システム関係):入札及び契約事務の効率化による事務量の低減と事務手続きの適正化を図るため、電子入札システム等のシステムを導入している。 (職員研修):建設行政(公共事業)に精通している研修機関に職員を派遣し、必要な知識や技術の取得を図っている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施:実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 (再評価):国土交通省所管公共事業の再評価実施要領等	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)					
	(システム関係):利用者へ快適なシステム環境を提供するため、システムの安定的な運用を図り、システム障害発生件数をゼロとする。【H27実績】0件					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H28実施内容	H28(当初)	H28(決算)	H29(当初)
	1.長野県公共事業評価監視委員会	直接	評価対象箇所について再評価等を実施し、第三者委員会の「長野県公共事業評価監視委員会」で審議	995	1,056	1,167
	2.発注者支援データベースシステム	委託	入札要件の設定に際し重要となる該当業者数を適切に提供する。また、工事(業務)実績や技術者など事務処理上必要な情報を適宜適切に提供する。	52	52	55
	3.工事事務管理システム運用管理業務	委託	データ及びプログラムメンテナンス、データバックアップ、セキュリティ管理、システム障害対応、改修等	1,099	1,023	1,007
	4.電子入札システム運用支援業務	委託	データ及びプログラムメンテナンス、データバックアップ、セキュリティ管理、システム障害対応等	2,782	2,756	7,662
	5.設計積算システム維持管理業務	委託	データ及びプログラムメンテナンス、データバックアップ、セキュリティ管理、システム障害対応等	58,324	57,617	56,510
	6.建設資材価格調査業務	委託	・実勢価格調査(約5,500種) ・個別単価特別調査(約500群)	10,239	8,964	10,239
7.職員研修	直接	・長野県建設技術センター主催研修への職員派遣(161名)、国土交通大学校主催研修への職員派遣(10名)	2,755	2,025	2,764	
8.信州「土木のお宝」データベース作成・活用事業	直接		0	0	0	
9.その他管理経費		交際費、保険料本人負担分立替費、道路公社団体職員共済組合負担金、協議会負担金	8,390	8,272	8,477	
合計			84,636	81,765	87,881	

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
	当初予算	81,811	84,636	87,881				目標	成果		達成状況
	補正予算	1,760			システム障害発生件数	1	0	0	0	達成	0
	合計(A)	83,571	84,636	87,881							
	一般財源	11,804	13,639	10,166							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	71,767	70,997	77,715							
	決算額(B)	80,261	81,765								
概算人件費	職員数(人)	10.00	10.00	10.00							
概算人件費(C)	82,760	79,140	79,140								
概算事業費(B(A)+C)	163,021	160,905	167,021								

目標に対する成果の状況	システムの運用を適正かつ慎重に行った結果、システム障害の発生は無く、目標を達成した。 引き続き適正に運用を図ってまいります。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	公共事業評価は公共事業の効率性、有効性及び透明性の確保に資する事業であり、今後も継続して事業を実施していく。 システム障害ゼロを継続するため、システムの安定的な運用による利用者への快適なシステム提供に努める。